

歯磨きをしている時、出血していませんか？！

歯周病のお話です。



歯周病は、
2001年のギネスブックにおいて、
人類史上最大の感染症と言われるほど、
世界中に蔓延しています！

歯周病にかかり、
歯茎に炎症が起こっていると、
歯茎が腫れてしまったり、出血します。

私たちが転んだり擦りむいたりすると
血が出てきますよね？

歯茎もその状態になっているのです。

そこに歯周病菌が入り込み、
血流に乗って全身にまで
菌が巡ってしまいます😱

歯石取りなど出血する処置を行った後、
献血に行けないのはそのせいだったのです！
菌血症といいます。

その菌が、
私たちの体の中で動脈硬化を引き起こしたり、
糖尿病、心筋梗塞などに影響を与えます😱

普段定期検診に行っていれば、
防げるものなのに、怖いですね😱

口の中の病気は、
口の中だけと思っている皆さん、
その考えは危険ですよ！😱

ちなみに**菌血症**は、

- ・抜歯のときは100%
- ・歯磨きのときは40～60%
- ・食事だけでも30～70%

と、普段の何気ない、
いつも行ってることでも
全身に歯周病菌が回ってしまう
原因になっていたのです😱

歯ブラシをしている時、
「なんか出血するな~😞」と感じている方。

体に炎症が起こってるサインですよ！！

「歯医者はどうしても
痛くならないと行かないな～」
「特に何もなかったからな～」
と多くの方がおっしゃいます。

お口の中はキレイな方が気持ちがいいですし、
定期検診に行くだけで、
全身疾患の予防に繋がるなら、
一石二鳥ですよね♪

